

○ 住民説明会における意見等（中里 1 丁目地区）

1. 日 時 令和元年 6 月 1 6 日（日） 1 6 時 0 5 分から 1 7 時 3 5 分まで
2. 場 所 塩畑会館
3. 出席者 防衛省整備計画局、北関東防衛局ほか
木更津市企画部
4. 参加者 1 0 名
5. 防衛省から説明資料に沿って説明後、以下のとおり質疑応答。

※【○主な質問等】【●防衛省の説明】【※木更津市の説明】

1. 木更津駐屯地への暫定配備期間について

- 暫定配備期間について示してほしい。有明海漁協はなぜ反対をしているのか。佐賀空港の進捗状況を知りたい。
- 陸自オスプレイについては、昨年 8 月、佐賀県知事から受入れ表明を頂き、現在、佐賀県と有明海漁協において、佐賀空港建設時に締結された公害防止協定で確認されている『県は佐賀空港を自衛隊と共用するような考えをもっていない』旨の考え方の取扱いについて協議がなされているところである。佐賀県知事の受入れ表明後、協議の時期がのり漁期と重なり、漁協関係者が繁忙期に入ってしまったことから、のり漁期後の本年 5 月末、佐賀県知事が有明海漁協を訪問し、協議が開始されたところ。現時点では、有明海漁協は正式な意思表示をしていない。賛否があることは防衛省も聞いているが、丁寧に説明をして御理解を頂きたいと考えている。当該協議の進捗に応じて、施設整備に係る測量や基本検討等を行うことができれば、工期がおおむね判明すると思われるが、現時点で暫定配備期間をお示しすることは困難である。
- 協議が整った後でなければ、工期がわからない、とのことであるが、前もって土地の調査をすることはできないのか。
- 土地の所有者もいることから、了承を得られる前に調査を行うことは難しいと考えるが、御指摘も踏まえつつ、いかなる対応が可能か引き続き検討していく。

2. 木更津駐屯地を暫定配備先に選定する必要性について

- 木更津駐屯地が暫定配備先として最適であるとのことだが、他に候補地はあるのか。
- 説明資料に記載のとおり、①オスプレイの運用に必要な滑走路長約 1, 5 0 0 m を有していること、②オスプレイ 1 7 機を配置できる広さを有していること、③既存配備機の運用への影響を最小限にとどめることができること、④既存の施設が利用可能であり、できるだけ早期に運用基盤として活用できること、これら 4 項目を満たす自衛隊の駐屯地・基地の中で水陸機動団の所在地である佐世保までの距離も考慮の上、木更津駐屯地が最適であると判断

をした。陸・海・空の3自衛隊の全ての滑走路がある基地を検討した結果である。現時点において、他の候補地は考えていない。

- まるで、木更津駐屯地に暫定配備することが、一番安上がりであるかのよう
- 繰り返しになるが、暫定配備先としての要件を全て満たす中で、水陸機動団の所在地から最も近いのが木更津駐屯地であった。御指摘のような観点から木更津駐屯地を候補地として考えたわけではない。

3. 生活環境への影響について

【騒音及び振動】

- 現在、木更津駐屯地に配備されているCH-47が飛行訓練をする際、振動により建物が揺れる状態である。さらにオスプレイが17機配備された場合、心配である。オスプレイに起因する振動も、CH-47と同程度なのか。
- 低周波音の影響によるものであると推察されるが、低周波音については、環境省による環境基準が定められておらず、特に航空機から発生する低周波音による影響については、調査研究の過程にあり、個人差や建物の状態による差が大きく、未知の部分もあると承知している。いずれにせよ、仮にオスプレイが暫定配備された場合、必要に応じて検討していく。
- オスプレイの騒音値はどの程度か。
- 資料にも掲載しているが、CH-47と同程度である。
- オスプレイはCH-47よりも速度が倍くらいであるとのことだが、通常、速度が速いと、エンジンもそれなりに大きくなり、騒音レベルも上がるのではないかと。同程度といわれても理屈がわからない。
- オスプレイは固定翼モードで飛行することから、当然、ヘリコプターのような回転翼機よりは速度が速いということである。
- オスプレイの騒音について、想定値を説明されても納得いかない。
- 想定ではなく、実際に計測した数値を掲載している。場周経路下に居住されている方は、瞬間的であったとしても、騒音が発生し御負担をかけていることは承知している。仮にオスプレイが暫定配備された後、騒音による影響が確認された場合、木更津市とも相談の上、適切に対応していく。

【訓練内容】

- 木更津駐屯地の隊員が、オスプレイを操縦することになるのか。
- 必ずしもそういうわけではなく、全国から操縦士を募っている。

4. その他

- いつから暫定配備を行いたいのか。また、木更津市からの回答の期限はあるのか。
- 木更津市から暫定配備の受入れについて御了承を頂けた場合、本年度末、すなわち来年3月末から暫定配備を開始させていただきたいと考えている。防衛省としては、木更津市の皆様の御理解と御協力を頂くため、丁寧な説明を尽くすこととしており、木更津市に対して、一方的に期限を通告しているわけではない。

【木更津市への質問・意見】

- オスプレイ暫定配備について、知事や市長の意向は。
- ※ 今回の要請は、市長と市議会にあったが、要請に対して回答は現在保留している。いずれ回答しなければならないと考えているが、その回答に当たっては、市民の皆さんの意見を聞いて、慎重に判断したいと考えている。

- 我々はオスプレイに反対したい。市民に説明するのであれば、こんな少ない人数ではなくていろいろな人が参加できるところで説明すべきだ。
- ※ 住民説明会については、まずは基地周辺地区の方々から説明会を開催させていただいて、その後、日時や場所は未定であるが、多くの市民の方に参加していただける説明会を開催する予定であり、それについては、広報きさらづや市のホームページで案内していく。

- 市役所は騒音レベルについてどのように考えているのか。公害にカウントしないのか。
- ※ 環境部の職員がいないので後で確認する。騒音への懸念、振動への懸念については、行政でも確認しながら、防衛省に説明を求めている。